

2015年度事業報告（要約）

【1】人材育成事業

1. 技能実習生事業

(1) 2015年度実習生受け入れ状況

(2) 2015年度実習生移行更新状況

2. 技能実習生の特別支援措置の充実

(1) 企業の景気状況悪化に伴う支援状況

(2) 技能実習生に対する顕彰

① 日本語能力試験合格者に対する顕彰

② 「2015年度 J I T C O 日本語作文コンクール」上位入賞者に対する顕彰

③ 技能検定試験上級合格者に対する顕彰

(3) 傷害受傷等に対する弔慰金、見舞金支給

3. 受入れ企業代表者会議の開催

4. 実習事業調整委員会の設置

5. 技能実習事業体制の再構築

6. 技能実習制度の改正等への対応

【2】監査・訪問指導関係等

1. 技能実習生の受入れ企業の監査等（2015年3月末）

(1) 受入れ企業の監査状況

(2) 受入れ企業の訪問指導状況

2. 監査担当者会議

3. 地方連絡会議

4. 事業計画協議団の派遣

5. 面接等実習事業に関わる派遣

6. 研修所関係

7. 派遣国における技能実習生派遣前教育関係

8. 中国人介護士育成支援事業

【3】日本語教師派遣事業

1. 2015年度中国派遣日本語教師研修会の開催（2015年4月9日～4月10日）

2. 日本語教師の中国派遣（2015年8月～9月）

3. 個人契約による日本語教師の募集

4. 専門家局との協議及び中国人日本語教師スキルアップ研修会の実施（2015年5月21日～5月26日）（2015年11月9日～18日）

5. 2016年度の中国派遣日本語教師の募集（2015年11月2日～12月21日）

6. 寄付について

【4】新規事業開拓関係

1. 中国国家外国専門家局認証を活用した事業
 - (1) 2015年度中国国際人材交流大会への参加
 - (2) 中国国家外国専門家局訪日団との協議
 - (3) 中国国内での研修会（中小企業診断検討会）の実施
2. 新規事業開拓共同作業チーム
 - (1) 東京会議
 - (2) 北京会議（9月）
 - (3) 北京会議（11月）

【5】30周年記念事業の取組み

1. センター設立 30周年記念訪中団の派遣とシンポジウムの開催（2016年3月29日-4月2日）
2. 通称名の決定、ロゴの作成
 - (1) HRDアジア財団（Foundation for Asia Human Resource Development）の通称名とロゴを決定。

【6】人的交流及び勤労者交流事業

1. 廈門（アモイ）市総工会受入（9月7日）

【7】調査・研究等事業

1. 中国経済政策についてセンターニュース及びホームページへ年6回掲載した。
2. 中国労働事情についてセンターニュース及びホームページへ3回連載した。

【8】「友の会」活動

「友の会カフェ」の開店

【9】一般事業

1. 役職員能力向上の為の施策
2. 会議の開催
3. 広報・出版事業（日中技能者交流センターニュース）の発行、ホームページの更新）